

「私たちの行動基準」の各条文とガイドライン

1. 私たちは、いかなるときでも安全の確保を最優先に考え、行動します。

- (1) 私たちは、公衆の健康と安全を守るために原子力安全の確保はもとより、化学安全、火災防護、労働安全、交通安全など、あらゆる面の安全確保に必要な知識と技能を習得し、実践します。
- (2) 私たちは、安全確保の観点から常に緊張感を持って周囲を見渡し、「これで良いのか、問題はないのか」と常に自らに問いかける姿勢を保ちます。
- (3) 私たちは、事故や災害でなくとも通常とは異なる事象を発見した場合には、直ちに上司に報告し、適切な措置を講じます。
- (4) 私たちは、万が一、事故や災害が発生した場合には、直ちに正確な情報収集と伝達、迅速な救護と拡大防止、そして復旧に全力を尽くします。

2. 私たちは、社内外のルールを守るとはもとより、社会常識をわきまえ、社会に信頼される高い倫理観を保ちます。

<ルールを守る>

- (1) 私たちは、法令や社内規程等の目的を理解した上で遵守し、厳正かつ的確に業務を行います。
- (2) 私たちは、お客さま、取引先、地域社会等と取り交わした契約や約束を守ります。
- (3) 私たちは、当社が保有または他者から提供された機微情報、営業秘密、知的財産等について、適正に管理、利用します。
- (4) 私たちは、個人情報等を、適正に取得、利用、管理します。また、目的外の利用や、本人の同意を得ることなく第三者に開示しません。
- (5) 私たちは、会社の資産を大切にするとともに、業務以外の目的で使用しません。
- (6) 私たちは、会社における自分の立場や業務を通じて知り得た情報を利用して、自分自身や自分の関係者のために利益を図る行為を行いません。
- (7) 私たちは、法令や社内規程等の解釈に疑義が生じた場合は、一人で悩むことなく、社内外の関係箇所へ確認します。
- (8) 私たちは、仲間の行為が法令や社内規程等に反するおそれのある場合には、速やかに改めるよう求めます。
- (9) 私たちは、法令や社内規程等に反する事象を発見した場合には、隠さず直ちに上司へ報告し、必要に応じ、内部通報制度を利用します。

<社会常識をわきまえる>

- (10) 私たちは、お客さま、取引先、地域社会等と接するときは、相手に不快感を与えないよう、公私をわきまえ、誠実に応対します。

- (11) 私たちは、不当な利益の取得・提供を目的とする以下のような行為を行いません。
- ・常識の範囲を超える接待・贈答・金品などの授受・供与
 - ・発注等に係る不適切な事前情報提供・事前発注約束
 - ・合理性のない特命発注
 - ・寄付金、協力金の不適切な支出
- (12) 私たちは、政治や行政に対し、健全で透明な関係を保ちます。
- (13) 私たちは、反社会的勢力に対し、毅然とした態度で臨み、いかなる関係も持ちません。
- (14) 私たちは、我が国の原子力利用が平和目的に限られることで当社の原子燃料サイクル事業も世界に認められていることを忘れず、平和利用を疑われるような言動を決してしません。
- (15) 私たちは、事実に基づく適切な発言に努め、憶測だけでものを言いません。
- (16) 私たちは、不適切な発言や間違いに気付いた場合は、勇気をもって速やかに訂正します。

3. 私たちは、互いの人格を尊重し、快適に働ける職場づくりに努めます。

- (1) 役員および管理職は、本ガイドラインの精神がすべての社員に確実に共有され、かつ具体的な行動に結びつくよう、自ら率先垂範して行動します。
- (2) 役員は、経営の考えを分かりやすく社員一人ひとりに伝えます。
- (3) 私たちは、職場の内外を問わず一人ひとりの人権を尊重し、人種、国籍、信条、性別、社会的身分、身体的な障害等を理由にして、差別、中傷、嫌がらせ、各種ハラスメントを行いません。また、そのような行為を見逃しません。
- (4) 私たちは、一人ひとり的人格・個性を認め、お互いを知り、努力を認め合い、励まし合うことによりチームワークが最大限発揮され、活力あふれる明るい職場をつくります。
- (5) 私たちは、職場の問題を自分事と捉え、周囲と相談しながら知恵を出し、協力し助け合い自律的に問題を解決する職場をつくります。また、自らの職場にとどまらず、組織間でも協力し合います。
- (6) 私たちは、職場で解決困難な問題があった場合には、決して一人で抱え込むことはせず、上司や同僚に相談します。また、いかなる場合も、事実の隠ぺいや虚偽の報告を行いません。
- (7) 私たちは、取引先や協力会社の方々に、常に対等、公正な立場で誠実に対応します。
- (8) 私たちは、労働安全・衛生が確保され、誰もが安心して働ける職場環境づくりに努めます。
- (9) 私たちは、心身の健康増進に努めるとともに、働く仲間の健康も気遣います。
- (10) 私たちは、生活と仕事の調和を図り、働きがい・やりがいを感じながら、いきいきと働ける職場づくりに努めます。
- (11) 私たちは、コミュニケーションの第一歩である元気の良い「あいさつ」を積極的に行います。
- (12) 私たちは、職場を整理整頓し、自身の身だしなみを整え、規律のある職場風土を築きます。
- (13) 上司は、部下からの相談を必ず受け止め、真摯に対応します。

4. 私たちは、プロフェッショナルとして、たゆまぬ研鑽を積み、技術を磨き続けます。

- (1) 私たちは、先輩、同僚のみならず、先行事業者、協力会社などの社外を含むすべての方々から謙虚に学びます。
- (2) 私たちは、最新の技術情報を入手し、蓄積し、活用します。
- (3) 私たちは、自分の仕事の範囲を狭く捉えず、一步踏み出し、深掘りして考える姿勢を堅持します。
- (4) 私たちは、様々な分野にまたがる広い視野を持つとともに、小さな疑問や気づきを決しておろそかにせず、業務を改善していきます。
- (5) 私たちは、これまでに培った貴重な知見や技術、現場力を後輩たちへ確実に伝承します。

5. 私たちは、地域を愛し、信頼される地域の一員となるよう努めます。

- (1) 私たちは、当社の事業を理解し、受け入れてくださっている地域の方々への感謝を決して忘れず、地域の方々から信頼を得るために誠心誠意努めます。
- (2) 私たちは、地域の方々と積極的にコミュニケーションを図り、事業への適時適切な理解活動を行います。
- (3) 私たちは、会社に対するご意見・ご要望を頂いた場合には、個人の判断で勝手な回答をせず、持ち帰って上司に相談します。
- (4) 私たちは、ご近所の方々へのあいさつや会話など、日常生活でのふれあいを大切にします。
- (5) 私たちは、学校や地域団体等の行事に積極的に参加します。
- (6) 私たちは、ボランティア活動等に参加し、住み良いまちづくりに協力します。
- (7) 私たちは、それぞれの特技を生かして、地域の文化・スポーツの発展に努めます。
- (8) 私たちは、日常生活において地産地消を心掛けます。
- (9) 私たちは、地域のすばらしい自然と環境を大切にします。

6. 私たちは、世界に誇れる品質の製品とサービスを提供できるよう、それぞれの持ち場で最善を尽くします。

- (1) 私たちは、お客さまにより満足していただくよう、その声をよく聞き、そのニーズにこたえるよう努めます。
- (2) 私たちは、仕事にミスが入り込まぬよう、常に厳しいチェックを怠りません。
- (3) 私たちは、現場データを分析・評価することにより、不具合・不適合の予兆を把握し、品質を向上させます。
- (4) 私たちは、不適合管理、根本原因分析、是正処置・予防処置など、実際の経験から得られた教訓を共有し、活用します。

- (5) 私たちは、業務の見える化や小集団活動などを通じて、製品とサービスの継続的改善に取り組めます。

7. 私たちは、核セキュリティを担う企業の一員として、情報管理を徹底します。

- (1) 私たちは、核セキュリティ情報や機微情報などを不当に利用せず、アクセスできる者を制限し、第三者に漏えいしないよう細心の注意を払って管理します。また、退職後も秘密を保持します。
- (2) 私たちは、当社が保有する情報であるか、他者から提供された情報であるかにかかわらず、営業秘密、業務上知り得た秘密・情報等について、会社の許可なく第三者に開示しません。